



Farmers Field School (FFS)およびメンバーシッププログラム支援継続

成果1: 栽培技術

1. FFS 2020/2021 ワークショップ

マリアナIにおいて農業普及員と共に4回目のFFSワークショップを3月23日に実施した。3名の女性を含む計16名のFFSリード農家が今回のワークショップに参加し、病害虫防除ならびに種子選別について共に学んだ。



<マリアナIでのワークショップの様子>

2. FFS農家のモニタリングとサポート

マリアナIでは、多くの稲が出穂・開花の段階に入った。この時期には、害虫が発生するので、被害を最小に抑えられるよう農家と共に防除を実施した。また、多くのFFS参加農家で播種80日目の生育調査が終了した。300本程度の比較的良好な分けつ茎数が観察された。



<マリアナIのFFSデモ圃場>

ブルトでは、FFS参加農家は除草の段階であり、数名の農家の圃場の80日生育調査を終了した。



<ブルトでの生育調査の様子>

成果3: 物流と販売 (民間)

1. チャクブ農家組合メンバーシップ

メンバーシッププログラムに登録した187名の農家に肥料配布を継続し、3月までに150名の農家に配布した。配布した肥料の量は、以下の表の通り。また、4名のプロジェクトスタッフは、メンバーシップ農家の栽培をモニタリングした。

肥料	配布計画量 (袋)	配布実績量 (袋)
NPK (50kg/袋)	660	235
尿素 (50kg/袋)	330	241

2. アセルダ社メンバーシップ

メンバーシッププログラムに登録した209名の農家に肥料配布を継続し、3月までに96名の農家に配布した。配布した肥料の量は、以下の表の通り。また、2名のプロジェクトスタッフは、メンバーシップ農家の栽培をモニタリングした。

肥料	配布計画量 (袋)	配布実績量 (袋)
NPK (50kg/袋)	420	87
尿素 (50kg/袋)	210	132.5



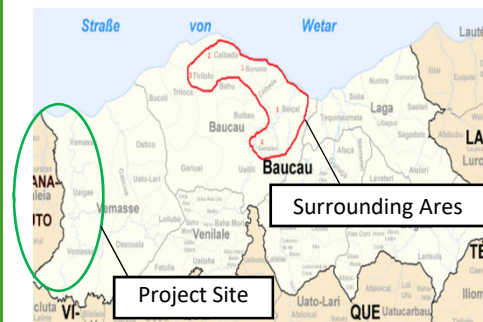
<プロジェクトスタッフが肥料の施肥方法を対象農家に説明している様子>

成果4: 買取と配布 (政府)

1. National Logistic Center (NLC)の コメ買取りに関する説明会



NLCとプロジェクトは、3月2日から4日にかけて、ブルト周辺地域のバウカウ県内において、NLCによるコメ買取りに関する説明会を村毎に計3回開催した。各説明会では約50名の農家が参加し、NLCに販売することに大きな興味を示した。



2. コメタスクフォース設立

農業水産省(MAF)のチーフアドバイザーとタスクフォース設立に関する共同合意書の最終版を確認するためのミーティングを実施した。

来月の主な活動予定

成果1:
FFSワークショップおよび参加農家サポート。

成果2:
水利組合(WUA)が行う水利費徴収のための準備を支援。

成果3:
両メンバーシッププログラムを継続支援。

成果4:
NLCに粉を販売する農家グループの銀行口座開設を支援。